

各地の自然災害で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。神様の慰めと助けがありますよう、お祈りしております。

10/11(木) 10:15～(9:45 開場)
第37回 阪神女性の集い 入場無料
※手話通訳・託児もあります

芦屋市民センター・ルナホール

～私たちの人生、何があっても「大丈夫!」～

すてきなフルートの演奏と心に残るお話をお届けします。



紫園 香 KAORI SION

東京藝術大学、同大学院を各首席卒業。第7回「万里の長城杯」国際コンクール、他入賞多数。NHK洋楽オーディション入選。ジュネーヴ国際音楽祭他、招聘多数。外務省招聘、文化交流使節団等で世界20ヶ国でリサイタル開催。皇居にて御前演奏。チャペルコンサートは世界2000ヶ所に及ぶ。現在、日本クラシックコンクール審査員。ケニア「コイノニア教育センター」特別講師。日本国際飢餓対策機構親善大使。

10/20(土) 14:00～
世界食料デー宝塚大会 2018 入場無料

宝塚栄光教会

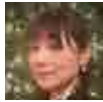
わたしから始める、世界が変わる
～考えてみよう 共に いきること～



基調講演
清家弘久
日本国際飢餓対策機構
ハンガー・ゼロ常務理事



現地報告
リンリー・グラ
国際飢餓対策機構カンボジア
カントリーディレクター



ミニコンサート
村田まゆみ
トランベッター

10月16日は、国連が定めた「世界食料デー」です。わたしたちには当たり前「食べること」も、生まれ育った場所や環境が違っただけで、当たり前でない現実があります。そんな世界の人々に、一緒に目を向け、心を向けてみませんか。

INFORMATION

10/28(日) 15:00～
工藤篤子賛美コンサート

現在、教会に来られている方たちにも、神様との出会いがありました。
第7回目は、KHさんにその経緯を語っていただきます。

神にあって生きる

私は現在80才。頭髮は真っ白く薄くなり、物覚えは確実に悪くなり、老眼鏡も手放せなくなって来ています。そんな肉体的変化の中、まったく変わっていないのは、神様と出会い、罪を赦されたキリスト者としての喜びの信仰生活でしょう。

私が神様と出会ったのは、小学5年生の夏に、自宅近くで開かれた天幕伝道会に出かけ、美しいカラースライドを見、きれいな歌声を聞いたときだったようです。数年後、その伝道会で聞いて覚えていた歌「慈しみ深き友なるイエスは…」にふと気が付き、それが讃美歌だと判ってから、会社の友人に教会を紹介して頂き、日曜日の夕礼拝に出かけるようになり、改めて私を愛して下さる神様の存在を知りました。社会生活を始めて2年目の時でした。

その後、同じ職場で働くクリスチャンの女性に出会い、真剣に求道生活を始めました。聖書研究会や主日礼拝への出席を通じ、キリスト教のこと、自分の中にある罪のこと、十字架の意味、神様の大きな愛などについて教えられました。そして私が21才の冬、主日礼拝の中で信仰告白し、薄い氷の張る水槽でバプテスマを受けました。大変感動したことを今でもはっきり覚えています。

24才の時、私を教会に案内してくれた女性と結婚し、娘2人が与えられ、家族4人そろって教会へ出かける楽しい生活も始まりました。やがて娘たちも10代前半でいずれ

も救われ、名実ともにクリスチャンホームとなりました。「主イエスを信じなさい。そうすればあなたもあなたの家族も救われます」とのみ言葉通りになり感謝しました。

幼い時に聞いた讃美歌に導かれた私の人生ですが、早くから神様と出会うことができ、いろんな出来事に直面したり、大きな試練に会うこともありましたが、神様はその都度、不思議な導きで守り支えて下さいました。これからもこの信仰生活を大事にし、生かされている間、周りの方々にこの福音を伝えて行きたいと願っています。



ケアプラン
ディサービス
オリーブの実

「ケアプラン オリーブの実」
☎: 0797-73-6055

お気軽にお問い合わせ、
ご相談ください。

「ディサービス オリーブの実」
☎: 0797-73-6077

<http://hp.kaipoke.biz/gev/>

教会ホームページのバナーからもアクセスできます。



ピアノ教室・リトミック教室 始めています。
お問い合わせ：藤丸 麗 (080-3777-3766)

宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL: 0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com <http://www.takara-eikou.com>

希望のダイヤル

毎週更新。24時間つながります。

0797-77-3746

ポッドキャスト

でも配信中心!

ホームページから

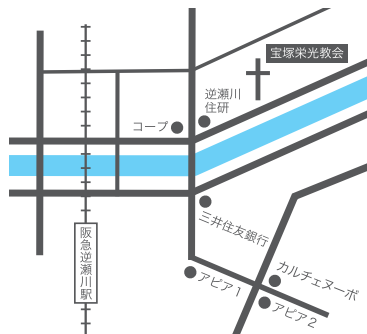
利用できます。

礼拝 毎週日曜日

10:30～11:40



わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく、正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



高く澄み上がった 秋の空を 待ちこがれる



神はわれらの避け所

私たちの周りには、いろいろな思いがけない出来事が起こってきます。政治の世界も経済の世界も教育の世界も、混迷を極めていて、私たちの生活に陰を落としています。とくに7月に発生した西日本豪雨によって、多くの人々に甚大な痛みが加えられました。だれがそのような事が起こると予測できたでしょうか。

これから先、いったい何が起こるのかわからない、不安な時代です。21世紀を迎えて10年以上になりますが、時代は決して明るい方には向かっていません。世の終わりが近いことを、より強く感じます。

聖書にこうあります。「神はわれらの避け所また力。苦しむときそこにある強き助け。それゆえわれらは恐れない。たとえ地が変わり山々が揺れ海のただ中に移るとも。たとえその水が立ち騒ぎ泡立ってもその水かさが増し山々が揺れ動いても。」(詩篇46篇1～3節)

なんと頼もしい言葉ではありませんか。私たちの人生には、根底から揺るがされるような困難や試練がやってくることがあります。時には大きな痛みを覚えなければならないこともあります。しかし、どんな事が起ころうと

も、「われらは恐れない」と言えるような不動の平安を持つことができるのです。それは、私たちの避け所である神を知ることによります。

たとえどんな事が起ころうとも、うろたえたり、押し潰されたりしない、揺るがない平安を持っていることができるなら、どんなに幸いでしょう。これを与えてくださるのが、我らの罪のために十字架にかかり、よみがえられて、私たちの避け所となってくださったキリストです。

本当に恐れるべきものは、私たち全ての者が神の前に立たせられる終わりの日です。罪を持ったままでは、私たちは滅びです。キリストを信じて、罪が赦されるならば、滅びから免れ、永遠のいのちが与えられて、終わりの日に、喜びをもって神の前に立つことができるのです。そのようにしてくださるのがキリストです。あなたもぜひこのキリストを知ってください。

終わりの日は確実に近づいています。そのための備えは出来ておられるでしょうか。本当の備えは、シェルターを造ったり、非常食・日用品などを備蓄したりすることではなく、キリストによる救いをいただくことなのです。



「 シュウメイギク（秋明菊） 」

強い日射しが 遠くなり
日陰を通り抜ける風に 秋の気配を 感じるようになった頃
秋の訪れとともに シュウメイギクの花が 咲く

ずっと立ちあがった 花茎の先に 純白の花をつけて
ゆらゆらと 風に揺れている
その姿は 優雅で 優しく また清楚な面持ちに 心ひかれる人は多い
コロンとした まん丸いつぼみが 次々に膨らんで
花を咲かせていく
こうして シュウメイギクは 晩秋に至るまで 咲き継いでいく

季節の境目の わからない花も 多いが
この花は 四季の節目を 感じさせてくれる
「今年も 咲いてくれたのね」と 小声で 花に語りかける
毎年 この場所に 同じように 咲いていてくれた
秋が来るのを 待ち遠しく思うのは シュウメイギクが 美しく咲くから

儂げな姿に見えるが 丈夫な性質をもって 地下茎で 増えていく
冬には すっかり枯れたようになってても 春には再び 芽吹く花
花言葉は 忍耐
秋に咲く 明るく 美しい花 シュウメイギクから
慰めと 励ましを 受け取る

神と共にあって わたしの家は 確かに立つ
神は 永遠の契約を わたしに賜る
すべてに整い 守られるべき契約を
わたしの救い わたしの喜びを
すべて 神は 芽生えさせてくださる。

サムエル記下23章（聖書）